

**ロータリー情報委員会** **新井康司委員長**  
・今晚、第4班ファイヤーサイドミーティングを行います。銀ちろ駅前店にて午後6時からです。

**職業奉仕委員会** **阪本哲次委員長**  
・9月22日(土)和歌山アバロームにて地区:クラブ職業奉仕委員長会議が行われました。  
ロータリーにとって職業奉仕とは何かをテーマに5~6人のグループに分かれ討論し、その後各組其々発表しました。

## プログラム



### 『幾多の災害地を見て』

紀州梅の郷救助隊  
隊長 尾崎 剛通 様

◎紀州梅の郷救助隊 平成7年12月旗上げ  
大震災時(震度6以上)での人命救助を目的とする民間の団体である。

(隊員資格) 特になし 老若男女問わず志のある人

(出動) 自主、自由、自己責任

(資金) 入隊金2万円 年会費3千円(本隊)  
" 1千円 " 1千円(梅ママ隊)  
寄付金 その他

モットー

平成の奇兵隊(来る者拒まず去る者追わず)  
誰もやらないからやるのでなく誰もやらなくともやる

現在 隊員80名 梅ママ隊50名

### ◎救助隊設立について

平成7年1月17日阪神淡路大震災の時、消防団員でもある自分が、何もしなかったという自責の念と公的機関にだけ任せておけないという思いから。

(立ち上げ) 少林寺拳法を修行している身であり、開祖の言葉「自分が正しいと思えばまず行動せよ。理屈は後から貨車で来る」金剛禅運動の慈悲心と正義感、勇気と行動力の考えから少林寺の同志を中心として輪を広げる。

### ◎救助隊の活動

平成9年日本海ロシアタンカーナホトカ号重油流出事故を初めに現在まで大地震4回水害4回の出動をする。又県防災訓練にも参加。

平成19年から阪神淡路大震災1.17の集いに炊き出しで参加。

その他、年末3日間町内の徹夜警戒。行方不明者の搜索活動等。

### ◎出動経験から学ぶ

地元行政、被災地行政の災害対応を見て。被災者からの生の声を聴いて

(百聞は一見に如かず、百見は一行に如かず)  
活動経験を南海地震等に生かす事が我々の使命である。

### ◎防災の心得

まずは自分の命は自分で守る。最大の防災まさか、想定外というのが災害である。日頃の近所付き合いが大事。水、トイレ、食料、リーダーボランティアの受け入れ体制づくり 共助を義務付けてはいけない。「てんでんこ」

